

京都きものパスポート

EVENT
開催中

京都きものパスポート 2007



「きもバス、もう持つてはる？」 まだやつたら、はよもらわな損するえ～。

今年で7年目を迎える「京都きものパスポート」(略して「きもバス」…勝手に略したけれど)。ご存知の方も多いだろうから、事細かな説明は割愛するが、今年も期間中(～12月25日迄)さまざまなイベントが開催される。

いろはの“い”どころではない初心者ならば、「京都駅ビル・きものステーション」できものをレンタルするところから始めるのが賢明。ネットから24時間予約可能な上に、3000円で利用可能とあれば心強い

話だ。神社仏閣やショッピングの特別優待はもちろん、映画関係イベントの告知もあり、1冊で満腹な便利帳。市内各所で配布されているけれど、HPからのプリントアウトもOK。

街ぶらに留まらず、きもので映画、きもので食事、きものでショッピングを愉しむ人たちの色鮮やかな絵柄が、秋の京都をより雅に彩ってくれるのは、この街に住まう者として喜ばしい限り。

(山田涼子／ライター)

■「京都きものパスポート」 ■～2007.12.25 (Tue)
■問い合わせ 京都きものパスポート事務局 075・255・9761 (京都新聞COM事業局) <http://www.kimono-passport.jp/>



和美人

EVENT
12.2
(Sun)

京町家で、半日着物体験 そして、女将に学ぶ京町家のしきたり

ここ数年、京都の街場で見かけることの多くなつた若い世代の着物姿。いまやセレクトショップの一角に着物のコーナーがあつたりと、和装への関心の高まりをひしひしと感じるわけで。ところが、着物に憧れているものの、肝心の着付けが…となり、踏み出せない人は多いはず。そこで、国の登録有形文化財及び京都市の景観重要建造物に指定されている京町家「富田屋」で開かれるイベント「和美人」を。

着物を着る際のポイントをわかりやすく説明して

もらえる着付け体験、そして京町家のしきたりや、和服でマナー講座を受けられたりと和美人への入門的な内容の同イベント。もちろん着物を持っていないでも当日レンタルできるので気軽にご参加を。また、12月1日～10日まで「オトコの着物 アンティーク展」も開催され、羽織の裏の見えない部分に潜む粋をピックアップしたり、独自の視点で捉える着物の面白さを知ることができる。

(坂東寛士／本誌)

■「和美人」 ■2007.12.2 (Sun) ■10:30～12:30, 14:00～16:00 (1日2回)
■西陣ぐらしの美術館 富田屋 京都市上京区大宮通一条上ル
■3500円 ■問い合わせ 075・432・6701 <http://www.tondaya.co.jp>

月刊芸妓自身!!

～京女・真琴のactive life～

「私もミュージシャン♪」の巻

温暖化のせいか、今年は秋の訪れが遅おしたねえ…。

10月の「温習会」も無事終わり、お礼のご挨拶周り、芸妓さんの親友とお疲れさんブチ旅行「奥びわこでのんびり」にも行き、間髪入れずに次なるお稽古に挑む…。

そうなのです、芸術の秋！読書の秋！食欲の秋です!! 見る、描く、聴く、読む、舞う、食す、歌う、眠る(ん？)と楽しむ事だらけで、愉快な秋でござります。もう、楽しむお勉強がたくさんで脳みそが追いつません!!

伝統文化もですが、今年は音楽にも張り切れます♪ 11月は「東男

MAKOTO率いる京都発信エンターテイメントチームHP
<http://www.chimalabel.com>

只今CD発売中 featuring MAKOTO
「M.O.N」first mini Album “UNKNOWN／安穏”

「Live『東男と京女』～津久井克行&MAKOTO～」

■2007.11.17 (Sat) A Banquet of Goddesses
名古屋市中村区権現通4丁目17-1名卓会館ビル2F
OPEN18:30 START19:00 前売り4000円 当日4500円

■2007.11.18 (Sun) 都雅都雅
京都市下京区寺町通四条下ル タニヤマライフ館PCワールドBF
OPEN17:30 START18:00 前売り4000円 当日4500円



と京女」というユニットで名古屋＆京都でライブ、12月は「Jazz dosse」なるジャズのタベを大阪で。「アンタはん、ほんまに芸妓さん？」とか、「コーナー間違ってへん？」と思われる方もおられましょうが(笑)、11月には「鏡獅子」という長唄の曲の太鼓を打たせて頂きます。伝統芸能も頑張ってますよ～。

「東男と京女」の東男は「夏の日の1993」で大ヒットを記録した「class」の津久井克行さん。'06年に京都の八木町にて行われたイベントがご縁で始まった企画で、大先輩ミュージシャンとご一緒にさせて頂き、デュエットやお互いのオリジナルのコーラスをするので、ハモラーの私としては楽しく仕方がない訳でございます。もちろん、それに向けても地道なお稽古は致します。遠距離ユニットなので孤独ですが…。「オリジナルソングをつくろう」と盛り上がってもりあります。「ま、ま、ま、間にあうのか?」と、スリリングではありますが「秋の夜長」、きっとステキな曲が美しい月と共に生まれるハズ!!

ともあれ、私のB面ならぬ、「ミュージシャンサイド」、ぜひお楽しみに！